

令和 2 年度 造園夏期大学（第 44 回）のご案内

主 催 一般財団法人 日本造園修景協会

後 援（予定） 国土交通省、公益社団法人日本造園学会、一般社団法人日本公園緑地協会、一般財団法人公園財団、一般社団法人日本造園建設業協会、一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会、一般社団法人公園管理運営士会

本年度の造園夏期大学は、「多彩なみどり施策の展開と造園修景」をテーマに、新たな都市公園・景観施策の動向、グリーンインフラの展開と可能性、新型コロナウイルス感染症拡大防止と公園の対策、今求められるランドスケープデザイン、公園の造園樹木維持管理や経年変化に対応した緑のリニューアルの取り組みの他、P-PFI 事業により整備した防災公園の現地視察を行います。造園修景に関する最新の施策情報、計画・設計、技術、管理・マネジメントなどについて参加者の皆様の知識と技術の向上に役立てて頂きたいと考えております。

また、研修中は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策（「10」参照）にご協力頂きますので、よろしくお願い致します。

1. 日 程 令和2年9月15日(火)～16日(水)
2. 会 場 国立オリンピック青少年総合センター センター棟310会議室（東京都渋谷区代々木神園町）
3. テー マ 『多彩なみどり施策の展開と造園修景』
4. 講 義 内 容

| 第1日目 9月15日(火) | | |
|-------------------------|-----------------|--|
| | 10:00 | 受 付 |
| | 10:30～ | あいさつ |
| 第1講義 | 10:50～ 12:00 | 公園緑地・景観行政の最新動向 国土交通省都市局 公園緑地・景観課長 五十嵐 康之 氏 |
| 昼食 | 12:00～ | 昼 食 |
| 第2講義 | 13:00～ 14:10 | グリーンインフラの展望と可能性 自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりを進める取り組みの推進について、先進的な事例を含めて述べていただく。 国土交通省都市局 公園緑地・景観課 緑地環境室 国際緑地環境対策官 小酒井 淑乃 氏 |
| 第3講義 | 14:20～ 15:30 | 緑のリニューアルとマネジメントについて 公園等の緑のリニューアルについて、地域を読み込み美しく活力ある緑の再構築を進める手法と計画から管理運営に至るまでのマネジメントについて、事例の紹介を含め述べていただく。 株式会社愛植物設計事務所 会 長 山本 紀久 氏 |
| 第4講義 | 15:40～ 16:50 | ランドスケープ作品選集 2020 の紹介と今こそ求められる造園計画の視点 ランドスケープ作品選集の紹介と都市衛生、温暖化緩和策としての風の道をつくる等求められる造園計画の視点について述べていただく。 日本造園学会作品選集刊行委員長 / 東京農業大学地域環境科学部 准教授 入江 彰昭 氏 |
| 現地視察 概要説明 | 17:00 ～17:50 | としまみどりの防災公園整備事業の概要について P-PFI 事業により実施された造幣局地区防災公園整備・管理運営事業についての概要を説明していただく。（豊島区公園都市整備部公園緑地課様、UR都市機構 東日本都市再生本部様） |
| 第2日目 9月16日(水) | | |
| | 9:30～ | 事務連絡 |
| 第5講義 | 9:40～ 10:40 | 都市公園等における造園樹木の管理と育成 都市公園等に植栽された様々な樹木について、その特性を活かし都市環境を勘案して美しく管理、育成し植栽目的を達成するための考え方及び手法について述べていただく。 東京農業大学名誉教授 濱野 周泰 氏 |
| 第6講義 | 10:50～ 11:50 | 公園と新型コロナウイルス感染症対策について 公園管理運営士会が3月に緊急に実施した公園のアンケート調査結果とその後の公園の管理運営状況及びWUPの協力を得て、国際的な公園機関の取組などについて報告いただく。 一般社団法人公園管理運営士会 会長 糸谷 正俊 氏 |
| | 12:00～ | 昼 食 |
| | 13:30 | 国立オリンピック青少年総合センター 出発（大型バス） |
| 第7講義 （現地講義、 現地見学） | 14:30～ 16:00 | としまみどりの防災公園整備事業地区の視察 東京都豊島区にP-PFI 事業により実施された7月11日のオープンした「としまみどりの防災公園」整備事業地区の現地視察を行う。 （豊島区都市整備部公園緑地課様、UR都市機構 東日本都市再生本部様） |
| | 16:00 | 解 散（アンケート回収後に解散） |

注意）内容、スケジュール等につきまして諸般の事情により変更する場合がございますので、ご承知おきください。

5. 募集人数 70名 (先着順、定員になり次第締め切ります。開催する最小参加人数は、40名です。)
6. 参加費 日本造園修景協会・日本造園学会・公園管理運営士会(平成24年4月1日以降の入会)の会員
19,000円
非会員 23,000円
*参加費には受講料、講義要録、見学科は含まれておりますが、旅費、食費等は含まれておりません。
*新型コロナウイルスの影響等で開催できなくなった場合は、参加費を返却致しますが、交通費、宿泊費等の「キャンセル料」はお支払い致しませんので、ご了承下さい。
7. 振込先 ①郵便振込 00150-9-41915
他の金融機関から「ゆうちょ銀行」に振込む場合
・金融機関コード「9900」、・店番「019」、・預金種目「当座」
・店名「0一九店」(ゼロイチキュー店)、・口座番号「0041915」
②銀行振込 りそな銀行赤坂支店 普通預金 0353472
③口座名はいずれも (財)日本造園修景協会
8. 申し込み 参加申込書に所定の事項を記入し、参加費を支払いの上、
F a x (03-5839-2521) 又はメール (info@j-la.jp) で申し込みください。(郵送も可)
参加申込書(コピー可)は、当協会のホームページからもダウンロードできます。
9. 締切日 令和2年9月4日(金)
10. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、下記事項にご協力いただきます。(国立オリンピック青少年総合センターの意向により、変更になる場合がありますので、ご承知置き下さい。)

- 1) 会場に入場前
37.5度以上の発熱ある場合、平熱比+1度以上ある場合、その他体調がすぐれない等の場合は、国立オリンピックセンターより利用を禁止されておりますので、事前に日本造園修景協会までご連絡ください。
- 2) 入場時
サーモグラフィ等により、入場時に体温測定を行う場合がありますので、守衛の指示に従い必ず検温にご協力願います。体温が37.5度以上の方、体調がすぐれない方、検温を拒否する方の入場はできませんので、よろしくお願い致します。
このため、検温に時間を要する場合がありますので、時間に余裕をもってお越しください。
- 3) 会議室等施設内では、マスクの着用をお願い致します。
- 4) 会議室の利用定員
会議室は、対人距離を確保するため、定員の1/2以下で利用いたします。
- 5) 会議室、研修室の入場時は手指の消毒をお願い致します。
このため、センター正門入り口、各棟入り口、会議室入り口には、手指消毒液を設置いたします。
- 6) 定期的に、エアコン使用時においても、窓や出入り口を開け、換気を実施します。
- 7) その他、他人との距離(できるだけ2m)の確保、手洗いなどにご協力お願い致します。

11. その他

- (1) この研修は造園 CPD 制度の認定プログラムを申請中です。
(2) 申込参加者がやむを得ない事情により第1日目と第2日目を変更する場合は、講義前にご連絡ください。
(3) 研修会場案内、現地視察等の詳細は、研修参加申込み者様に別途ご案内致します。

12. 問合せ先 (極力、メール、F a x でお願致します。)

一般財団法人 日本造園修景協会(担当:佐藤、後藤) Email:info@j-la.jp
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3丁目9-13 岩本町寿共同ビル2階
TEL 03-5839-2520 / FAX 03-5839-2521

- ・国立オリンピック青少年総合センター センター棟
住所:東京都渋谷区代々木神園町)
- ・最寄り駅
小田急線「参宮橋駅」下車
営団地下鉄千代田線「代々木公園」下車



令和2年度 造園夏期大学申込書

受講者

| | | | |
|------------|--|------------------------|--|
| ふりがな 氏名 | | 造園CPD 登録番号 | |
| 住所 | 〒 TEL() - メールアドレス: | | |
| 勤務先 | 所在地 | 〒 TEL() - メールアドレス: | |
| | 名称 | 所属 | |
| 通信欄 | <p>※請求書のご要望などございましたら、ご記入下さい。</p> <p>※ <input type="checkbox"/> 名簿に掲載（氏名、勤務先、勤務先所在地）を希望しない。 （希望しない方は、<input type="checkbox"/> 欄に <input checked="" type="checkbox"/> チェックしてください。）</p> <p>当日は、夏期大学参加者名簿を作成し、夏期大学に参加の皆様配布したいと存じます。名簿には、 ①氏名、②勤務先、③勤務先の都道府県（市・町）を掲載いたします。掲載を希望されない方は通信欄 にチェックしてください。名簿は、造園夏期大学以外には使用いたしません。</p> | | |

上記のとおり令和2年度 造園夏期大学に参加したいので、

参加費 会員 [¥19,000] 【日本造園修景協会・造園学会・公園管理運営士会】（○で囲んで下さい）
 一般 [¥23,000]

金 _____ 円を下記支払方法で手続きの上、申し込みます。

郵便振込 銀行振込 （○で囲んで下さい）

申込担当者（受講者と異なる場合のみご記入下さい）

〒 TEL() -

所在地

所属

氏名

(メールアドレス: _____)

お問い合わせ先（極力、メール、Faxでお願い致します。）

一般財団法人 日本造園修景協会（担当 佐藤、後藤） Email: info@j-la.jp
 〒101-0032 東京都千代田区岩本町3丁目9-13 岩本町寿共同ビル2階
 TEL03-5839-2520 / FAX 03-5839-2521